

令和3年度「JAおごじょ★チャチャチャ★チャレンジ」活動報告

活動報告	グループ名	鹿女短食米食育研究会 指導教員 教授 山崎歌織
	活動名	鹿児島食材を活用した食農体験および食育教室の開催 大豆が主役、川辺での食農食育活動
	実施日	2021年 10月 23日
	実施場所	南九州市川辺町高田
	対象者・人数	本学：8人、外部：13人 合計21人
	活動内容	高田小学校の児童（学童保育参加者）や支援員、土里夢たかたの農業従事者と一緒に、大豆を題材にした栄養クイズや大豆のできる料理の紹介を行った。その後、釜を用いて煎り大豆を作り、日本の伝統食である大豆の色々な食べ方を伝える食育活動を行った。最後に土里夢たかたの畑で、夏に播種した大豆の枝豆を収穫し、食農体験を行った。
	SDGsとの関連性・SDGsの17の項目のうち該当する番号など	SDGs 関連 ②飢餓を0に ④質の高い教育をみんなに ⑤つくる責任つかう責任 食品ロスを減少させる取り組みとして、「植えることから食べることまで」を大豆を食材として学習した。栄養教諭を目指す学生が大豆が様々な姿を替え、加工品として食べられていることを児童に伝え、無駄なく使用していることを学んだ。また、浸漬した大豆を用いて煎り大豆を作り、新たな大豆の食べ方を紹介した。
	課題、今後の取組み他	当初、収穫したサツマ芋や大豆（枝豆）を用いた食育料理教室を計画していたが、コロナの事もあり、大豆の加工品製作に切り替え、今回の活動で実施した。今後は、これまでの食農体験や食育活動で学んだことを基に、小・中学生の保護者を対象とした食育指導に向け準備を行う。



令和3年度「JAおごじょ★チャチャチャ★チャレンジ」活動報告

活動報告	グループ名	鹿児島女子短期大学 広報メディアサークル 指導教員 講師 石田もとな
	活動名	フェアトレード推進のための紙芝居
	実施時期	2021年 12月 4日
	実施場所	かごしま国際交流センター 2階テラス
	対象者・人数	本学関係者、学生49名、かじやのまちの杜公園で遊ぶ子供たちとその保護者・100名
	活動内容	学生主体のSDGsをテーマにしたプロジェクトの一つとして、「子供たちにわかりやすく『フェアトレード』とは何か、フェアトレード商品にはどのようなものがあるか」を紙芝居にまとめ、上演し、その観覧者にフェアトレードチョコレートを配布することによって、フェアトレードに対する理解を深め、フェアトレードの推進に寄与する活動を行った。
	SDGsとの関連性・SDGsの17の項目のうち該当する番号など	①貧困をなくそう、②飢餓をゼロに、⑩人や国の不平等をなくそう
	課題、今後の取組み他	小学校の土曜登校日と重なっていたので、公園で遊ぶ子供の数が少なかった。 今後様々なイベントなどで積極的に紙芝居を上演し、活動を広げたいと思う。

